

山行報告				報告者	TOYOKO
●山名	唐松岳<2,695m>五竜岳<2,814m>			山域	飛騨山脈
●山行目的	秋山を楽しむ		●山行形態	一般登山道	
●山行期間	9月21日(日)~22日(月)			天候	雨のち晴れ
●メンバー	CL	TOYOKO	SL	一般	
●コースタイム					
<p><1日目>安八役場1:30高速一八方尾根駐車場5:30 リフト・ゴンドラ6:40-7:10八方池山荘7:20-唐松岳頂上山荘11:00-唐松岳12:50-五竜山荘泊14:30 <2日目>五竜山荘4:30-五竜岳5:40/6:10-五竜山荘7:00(朝食)8:00-大遠見山10:00-小遠見山11:20-地蔵の頭12:30-アルプス平駅12:40-白馬五竜テレキャビン-とおみ駅13:10-八方尾根駐車場14:00-温泉-高速-安八役場21:30</p>					
●現地の状況及び感想その他					
<p>・駐車場では雨もやみ虹もみえて天気は回復かと思ったが、第3ケルンあたりで雨が降り、久々に上下の雨具を着用。唐松岳頂上山荘では風が強く、展望が望めないと判断して、唐松岳をカットすることにした。くさり場の牛首は雨風が強く、友人が寒がりなので低体温症になったらちょっとやばいな…と思いつつ、なんとか通過。五竜山荘手前のハイマツ帯でヒヨコツと雷鳥の親子に遭遇。寒いためかまんまに膨らんで可愛かった。 ・五竜山荘が目の前に出てきたときは、寒くて疲れていたので小屋の存在にありがたさを感じた。かいこ棚の部屋は以外と天井が高く定員7人のところ3人で使えて、広々と寝ることができた。 ・2日目は4時に起きて御来光をみに五竜岳へ。外の気温は2℃。この秋一番の冷え込みの日で霜柱が道中キラキラ光る。星も白馬の街並みもキラキラ光り、夜明け前もいいなあと思いながら岩場をのぼる。1日目が悪天候だったので、2日目の360度の展望と雲海のきれいさが2倍も3倍にも感じて、登ってよかったとしみじみ思った五竜岳だった。 ・遠見尾根は西遠見山まで岩場が続くので、西遠見まではストックはしまっというほうが良い。五竜岳山荘のペットボトル飲料は800円。 ・遠見から八方の間は、デマンドタクシーふれAI号が1乗り300円で便利(要予約)。</p>					
●ヒヤリハット報告					
●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策)					
無し					
●準備段階での問題点とその対策					
無し					

